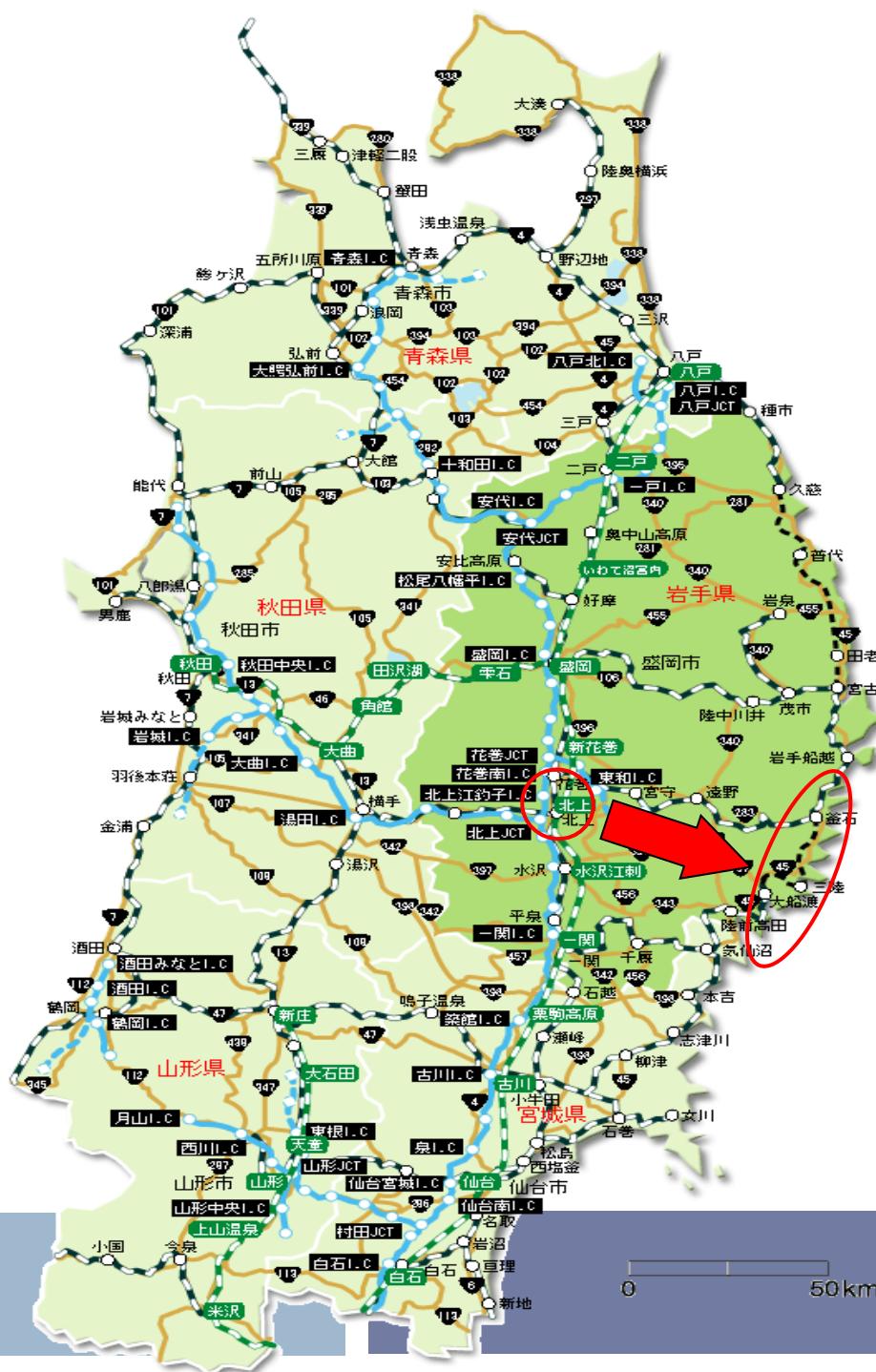


北上市の産業振興施策について



～工業の強みを活かし他産業との連携・波及へ～

2017.06.15 北上市商工部産業雇用支援課長 八重樫義正



■ 北東北の十字路

■ 東京から新幹線で
2時間30分

■ 東日本大震災で被
害の大きかった沿
岸南部の各市町村
まで車で1時間半余

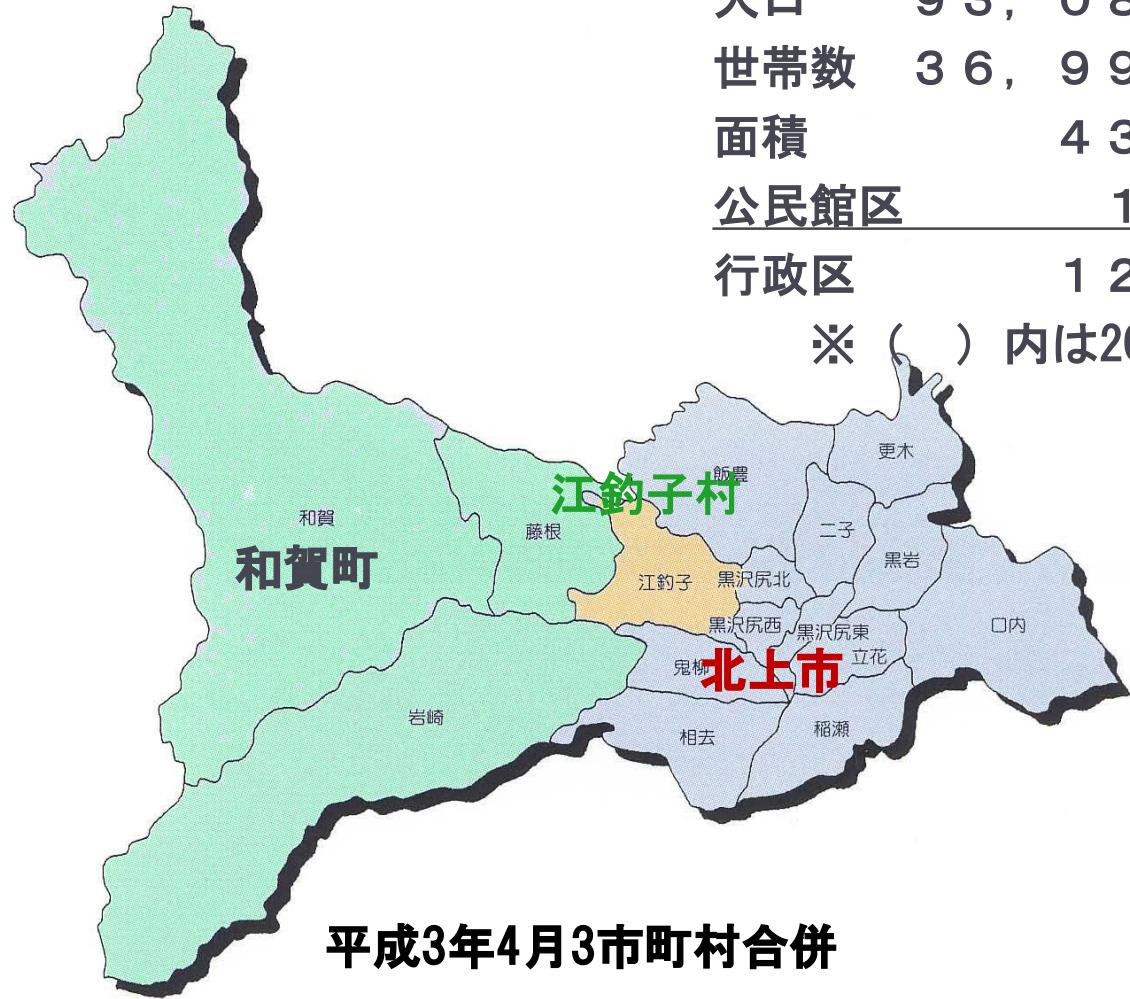
北上市の位置

北上市の概要 / 2017年3月末

3

人口	9 3, 0 8 8	(9 3, 4 5 7)	人
世帯数	3 6, 9 9 8	(3 6, 6 3 7)	世帯
面積	4 3 8	Km ²	
<u>公民館区</u>	1 6	地区	
行政区	1 2 5	行政区	

※（）内は2016年3月末



歴史が育んだ北上人気質

- 伊達と南部の境、奥州街道の宿場町
- 南部藩最大の河港・川岸（舟運）
- 明治23年、東北線開通
- 大正13年、北上線開通
- 西和賀の鉱山、我が国屈指の馬市
- 昭和初期、「工場誘致構想」
- 昭和14年（1938年）県内第2番目の黒沢尻工業高校を誘致…黒沢尻町は年間歳出の倍額を建設経費として負担
- 昭和29年、企業誘致のため1町6力村が合併し北上市誕生
- 市独自の工業団地整備、誘致専門部署の企業立地課、企業集積が加速、経産省の企業誘致に頑張る20自治体に選出（H19）



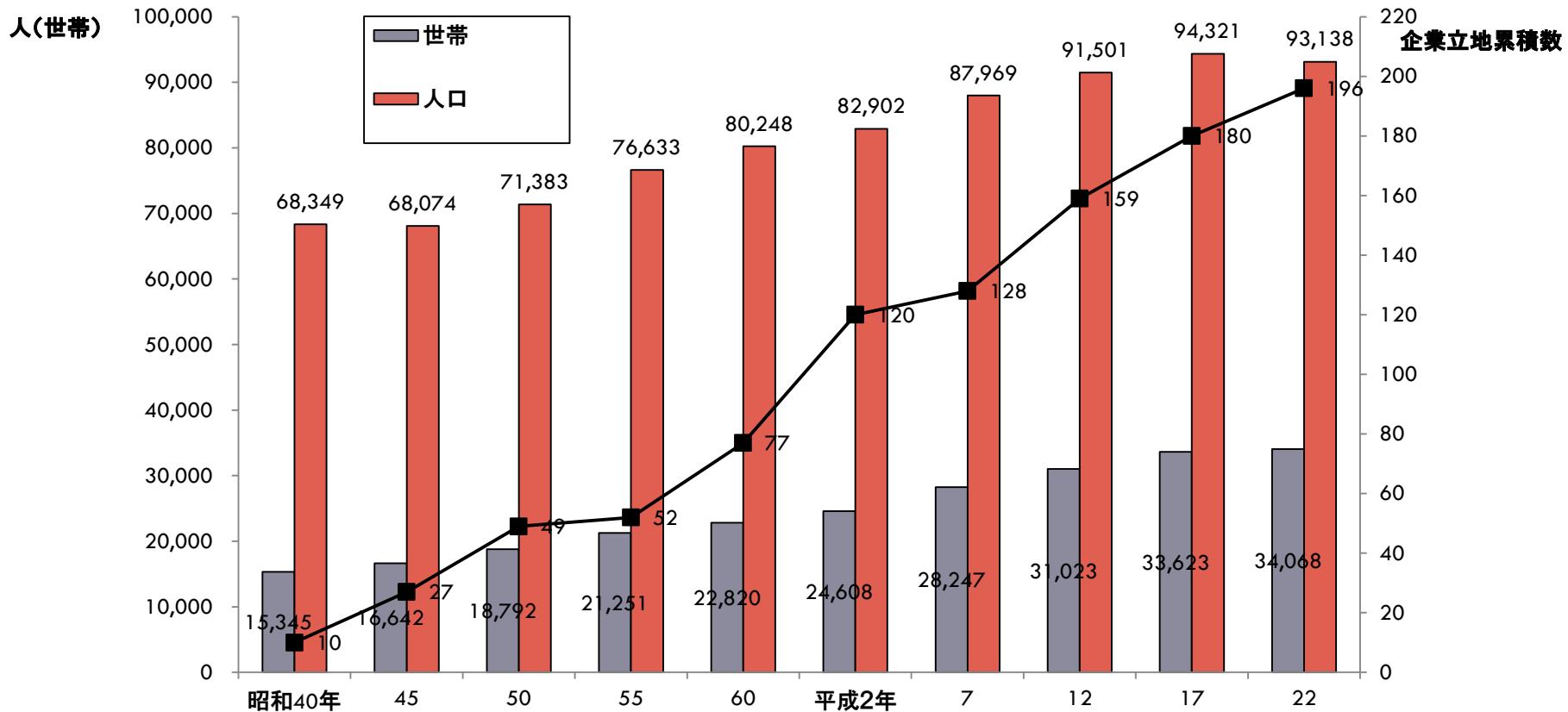
＜歴史がはぐくんだ地域資源＞

高いホスピタリティー・優秀なもののづくり人材

産業振興の歴史

企業集積と人口

人口と世帯の推移（国勢調査より）



【まちづくり…工業振興や産業振興を柱とした施策】

※H29.5月現在 225社

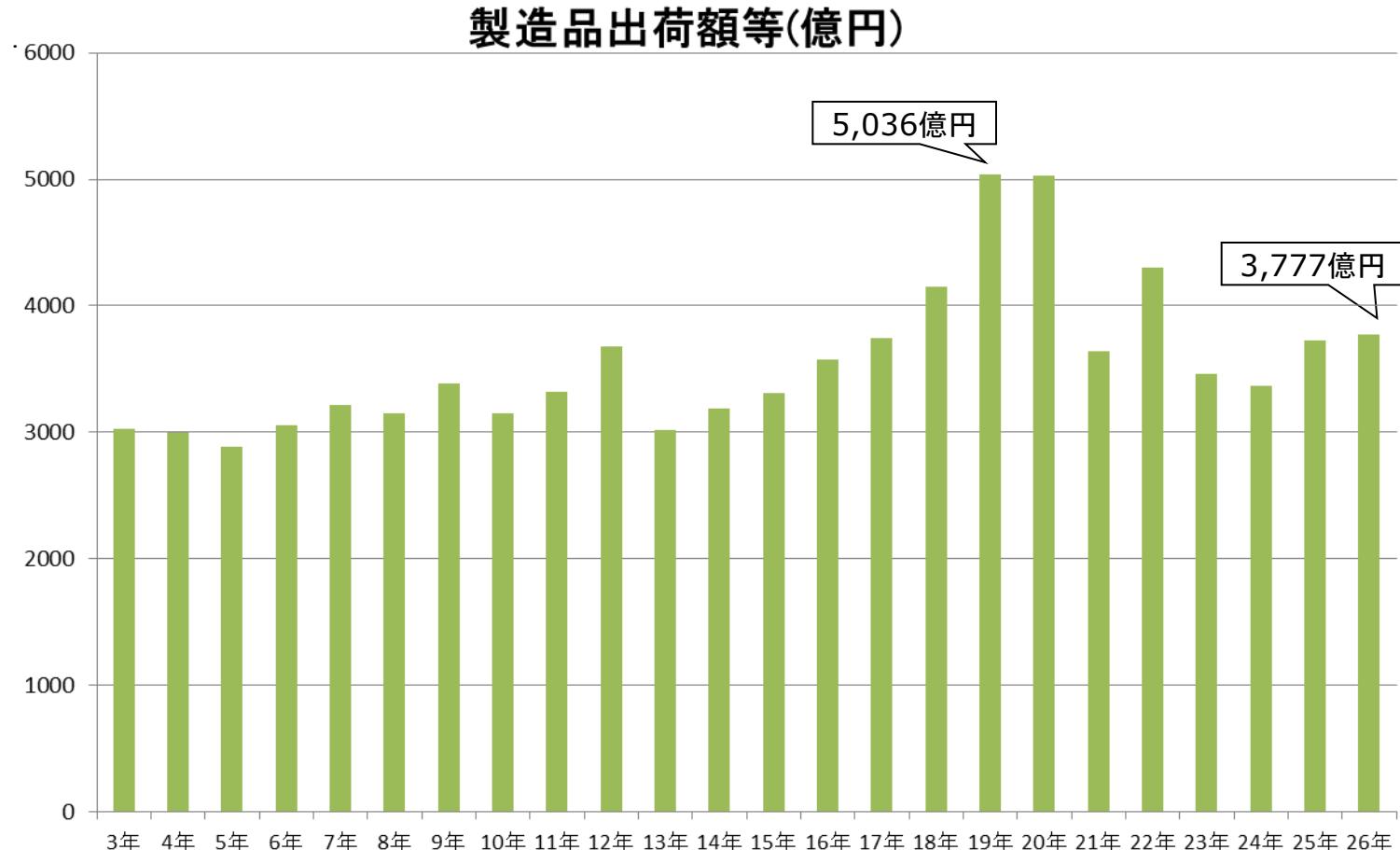
- 工業団地整備 → 積極的誘致による企業進出 → 雇用の拡大 → 人口定着・流入増 → 市勢の発展
- 社会資本の整備、教育福祉の充実 → 住環境整備・住みやすい街 → 人口定着・流入増 → 市勢の発展

東北有数の工業集積

10か所の工業団地等(640ha)
誘致企業数:225社



北上市の製造品出荷額等の推移



東北6県の市町村ごとの 工業統計(H26確報値)

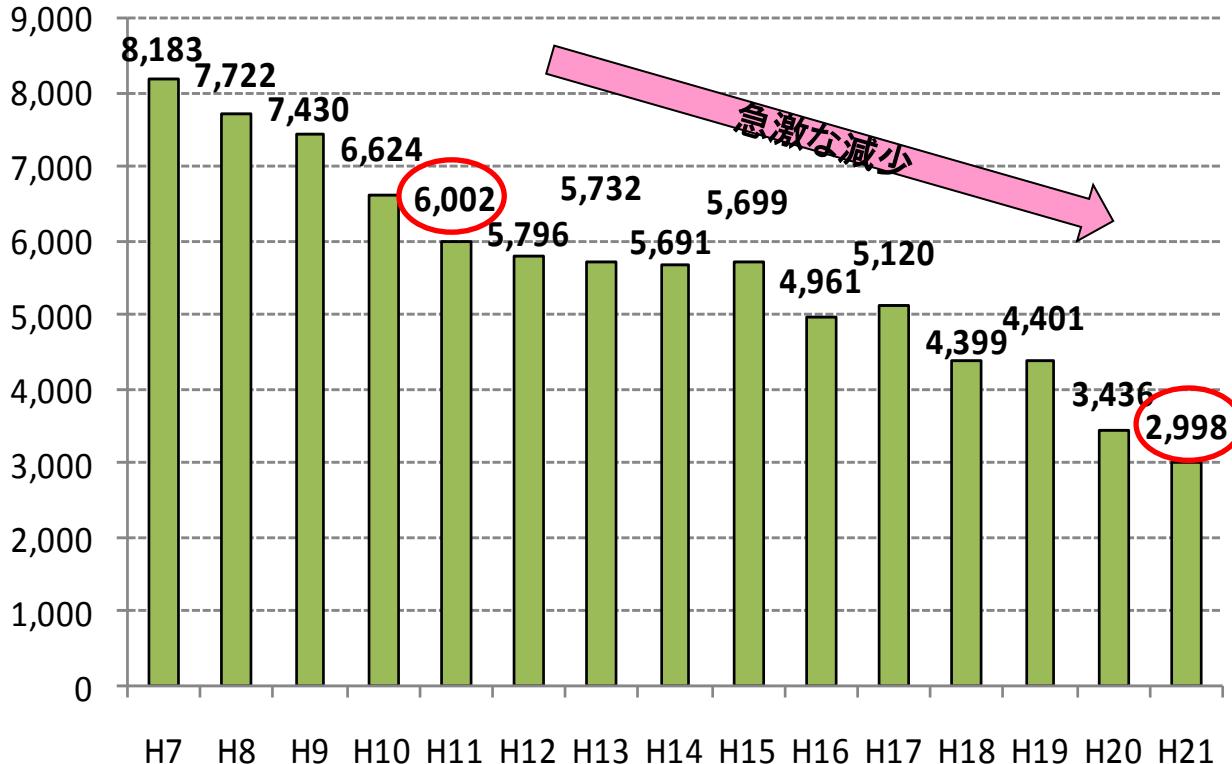
【北上・金ヶ崎】
 金ヶ崎町 51,226
 北上市 37,767
 合計 88,893

(従業員4人以上の事業所)

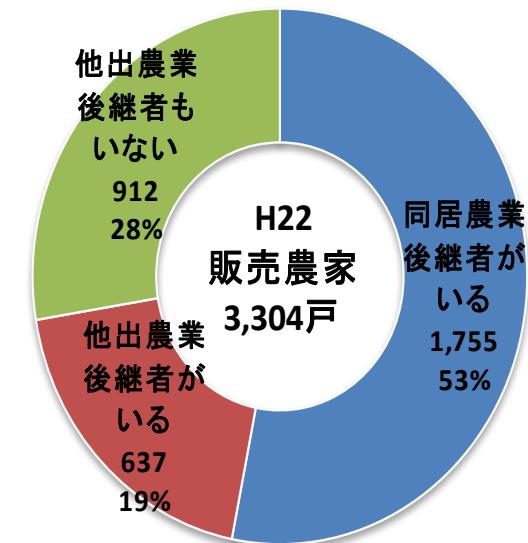
順位	事業所数		従業員数		製造品出荷額		粗付加価値額	
	市町村	事業所	市町村	人	市町村	千万円	市町村	千万円
1	いわき市	602	いわき市	23,279	仙台市	108,836	いわき市	30,527
2	仙台市	518	郡山市	18,261	いわき市	91,369	上北郡六ヶ所村	25,149
3	郡山市	425	福島市	17,670	郡山市	85,448	郡山市	24,776
4	山形市	391	仙台市	15,486	福島市	63,721	福島市	21,248
5	福島市	364	八戸市	13,172	米沢市	56,817	大崎市	20,286
6	八戸市	343	北上市	12,783	胆沢郡金ヶ崎町	51,226	仙台市	16,913
7	秋田市	293	米沢市	11,261	八戸市	50,155	米沢市	13,704
8	奥州市	285	鶴岡市	11,122	東根市	43,626	八戸市	13,254
9	鶴岡市	278	山形市	11,104	北上市	37,767	白河市	12,819
10	米沢市	273	秋田市	10,888	黒川郡大和町	34,380	北上市	11,173
11	石巻市	263	大崎市	10,860	大崎市	33,200	東根市	10,921
12	一関市	253	一関市	10,795	上北郡六ヶ所村	31,766	秋田市	10,888
13	北上市	232	奥州市	9,425	石巻市	30,628	酒田市	10,700
14	花巻市	214	会津若松市	8,563	秋田市	29,199	鶴岡市	9,570
15	酒田市	204	酒田市	8,486	白河市	28,443	石巻市	9,268
16	大仙市	199	弘前市	8,261	本宮市	24,945	黒川郡大和町	9,139
17	会津若松市	199	花巻市	8,104	酒田市	24,371	本宮市	8,699
18	横手市	195	東根市	7,746	鶴岡市	23,815	山形市	7,890
19	大崎市	194	由利本荘市	7,604	会津若松市	21,223	角田市	7,796
20	青森市	183	石巻市	7,415	黒川郡大衡村	21,187	にかほ市	7,788

農業の現状(農業所得・後継者)

■市町村民所得のうち農業部門の推移(単位:百万円)



農業後継者の状況



出典:農林業センサス

出典:岩手県の市町村民所得

- 市町村民所得のうち農業部門は、平成21年で約30億円であり、平成11年の約60億円と比べると約30億円(△50.0%)減少しています。
- 他出農業後継者もいない農家が、平成22年で912戸(全体の27.6%)となっています。

販売農家:経営耕地面積30a以上又は年間農産物販売金額が50万円以上の農家

他出農業後継者:次の代でその家の農業経営を継承する予定の人で満15歳以上で他出し、独立して生活を行っているもの

東洋経済の住みよさランキング2016

【北海道・東北】★7年連続県内1位

10

順位	全国順	都市名	都道府県名	偏差値
1	8	名取市	宮城県	56.60
2	24	天童市	山形県	55.12
3	32	新庄市	山形県	54.73
4	34	大仙市	秋田県	54.61
5	56	東根市	山形県	53.68
6	60	平川市	青森市	53.69
15	149	岩沼市	宮城県	52.34
16	152	山形市	山形県	52.31
17	163	北上市	岩手県	52.24
18	191	盛岡市	岩手県	51.80
19	203	滝沢市	岩手県	51.67
20	207	長井市	山形県	51.66

▼5つの観点と指標

1 安心度

○病院・一般診療所
病床数○保育施設設定員数など

2 利便度

○大型小売店店舗面積など

3 快適度

○汚水処理人口普及率○転入・転出人口比率など

4 富裕度

○地方税収入額(人口当たり)など

5 住居水準充実度

○持家世帯比率など

2016人口増減率ランキング/岩手県

県内順位	全国順位	市町村	人口/基本台帳	増減率	増減数	自然増減数	社会増減数
1	175	矢巾町	27,101人	0.65%	174人	-29人	203人
2	433	滝沢市	55,156	-0.04	-22	29	-51
3	464	北上市	93,692	-0.08	-77	-151	74
4	629	盛岡市	294,106	-0.36	-1064	-551	-513
5	654	紫波町	33,667	-0.39	-132	-152	20
6	901	金ヶ崎町	16,021	-0.79	-128	-80	-48
7	906	花巻市	98,975	-0.80	-798	-629	-169
8	989	奥州市	121,282	-0.93	-1139	-787	-352
9	1004	陸前高田市	20,199	-0.95	-193	-178	-15
10	1059	久慈市	36,722	-1.03	-381	-190	-191

増減率=2015年の人口増減数÷2016年(1/1)の住民基本台帳人口

人口増は矢巾町のみ。他はすべて人口減少。

社会増だったのは、矢巾町、北上市、紫波町のみ。他はすべて社会減
北上市は社会増74人だが、それを上回る自然減151人により77人減



人口減少時代の理想都市



【あじさい都市】

3要素

- 1 抱点 → 都市抱点と地域抱点
- 2 ネットワーク → 情報と公共交通網
- 3 まち育て → 市民の誇り

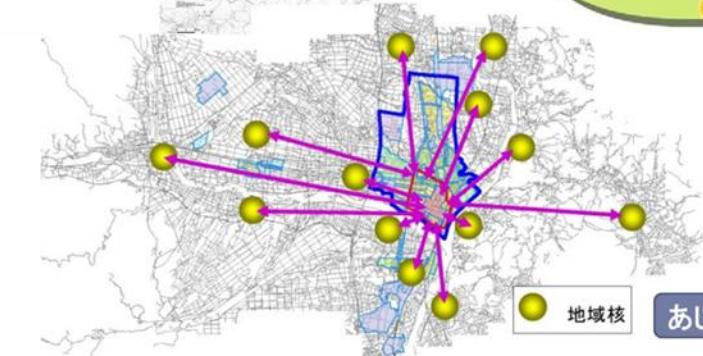
あじさい都市とは何か

あじさい都市の都市構造

地域コミュニティーごとに、歩いて移動できる範囲に生活圏を支える都市機能を集中させながら、都市全体を支える核や他地域と連携・共生していく都市のあり方。

⇒ 多極集中連携都市

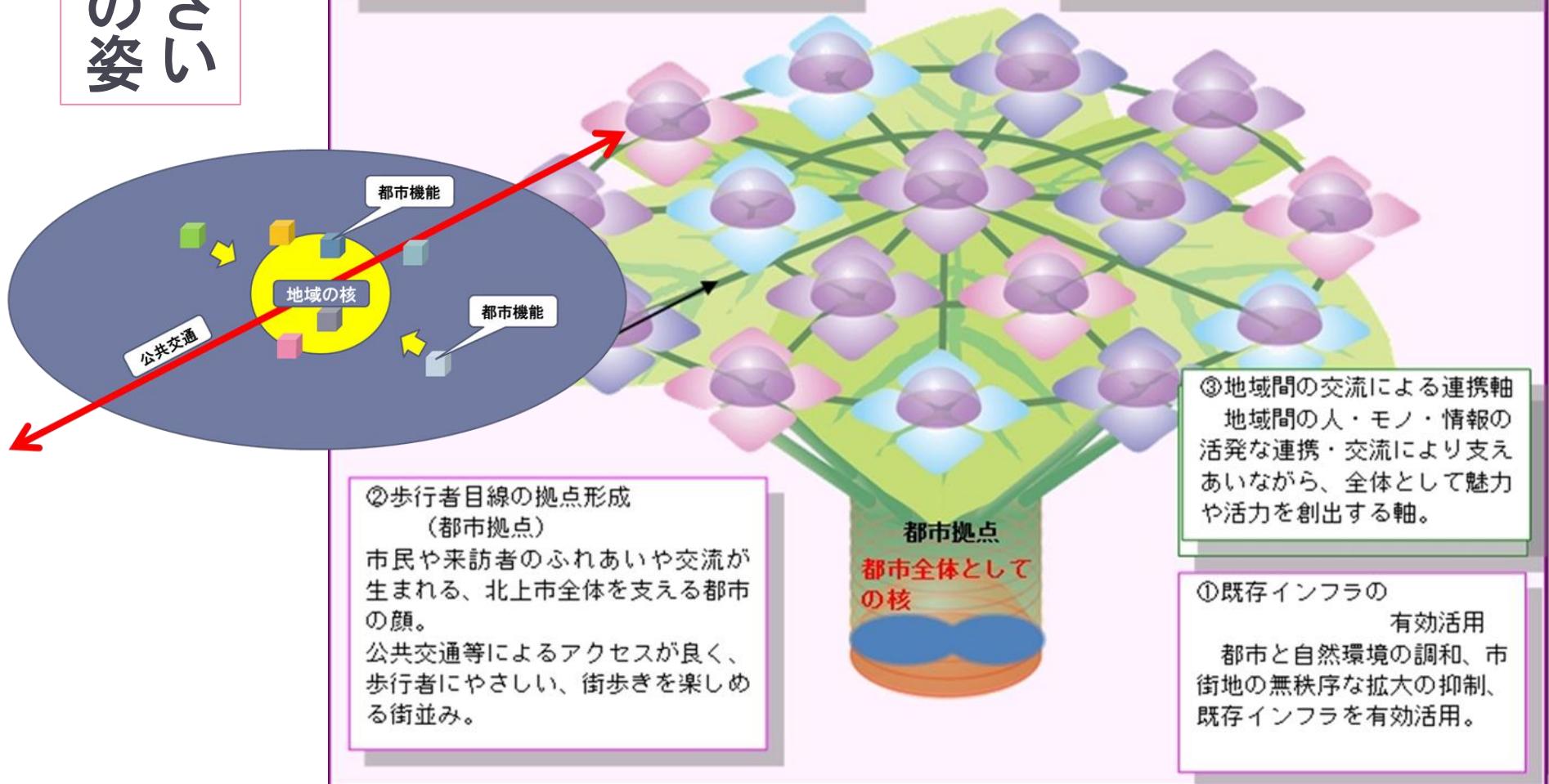
＜都市再構築戦略検討委員会＞
…H25. 7報告
目指すべき都市構造：
農業従事者が旧来からの集落に
居住し続けることは当然であ
り、………「多極ネットワーク型」・
「串と団子型」・「あじさい型」で集
住することを目指すべきである。



都市の姿 あじさい

「あじさい（地域）」
地域の資源や魅力を活かし、活力ある地域を形成することで、色とりどりのあじさいを咲かせる。

②歩行者目線の拠点形成
(地域拠点)
生活を支える都市機能が歩いて移動できる範囲に集中する拠点



あじさい都市の都市構造

総合計画

子育てと医療・福祉の充実した
明るく健やかなまちづくり
美しい環境と心を守り育てる
まちづくり

生きる力が育み、文化が躍動する
まちづくり
誰もが快適に暮らし続けられ
るまちづくり

ひと・技・資源を組合せ活気う
まれるまちづくり
市民が主役となり企業や行政と協
働するまちづくり

人口減少対策・地域経済
活性化に特化した取組み

人口ビジョン

①人口分析 ②市民の意向 ③環境分析

総合戦略の方向性

結婚・出産・子育て世代を
ターゲットとした出生数(出生率)の向上

急速な高齢社会への進展
を見据えた健康長寿の実現

住みやすさの追求と地域
産業力の強化による転出
の抑制

北上との縁やつながり、地
域資源を活かした転入(UIJ
ターン)の促進

国総合戦略

《戦略目標》

若い世代の結婚・出産・
子育ての希望をかなえる

地方への新しい人の流
れをつくる

地方における安定した雇
用を創出する

時代に合った地域をつ
くり、安心なくらしを守ると
ともに、地域と地域を連
携する

【基本目標・基本的方向】

①北上で出会い、安心して子どもを
産み育てられる「まち」を創る

②北上との縁やつながり、地域資源を活かし
ひとの交流を生み出す「まち」を創る

③魅力ある安定した雇用を生み出す
「まち」を創る

④住みやすさを支える個性豊かな
「まち」を創る

重点プロジェクト

結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境づ
くり

地域産業の振興

くらしを支える地域公共交通体系の構築

シティプロモーションの推進

【施 策】

- 若い世代の結婚の希望をかなえる安定就労と出会いの創出
- 妊娠から育児まで切れ目のない子育て支援環境の提供
- 子育てと仕事を両立できる職場環境の実現

- 地域の魅力を活かした移住・定住の促進
- 人・モノ・情報が活発に行き交う交流・連携の促進
- 女性や若者を中心としたUIJターンの促進
- シビックプライドの醸成と都市ブランドの確立

- 企業集積を活かした産業間の連携による相乗効果の発揮と販路の拡大
- 力強く持続する農林業の確立
- 産学官金による起業・開発支援の強化

- くらしを支える公共交通体系の構築
- 地域資源を活かした都市・地域拠点の形成
- 全ての世代が安心して暮らせる健康長寿都市の実現
- 近隣自治体との連携強化による人口定住、地域経済の活性化

戦略の効果

出生数(出生率)の向上

転出抑制
転入促進

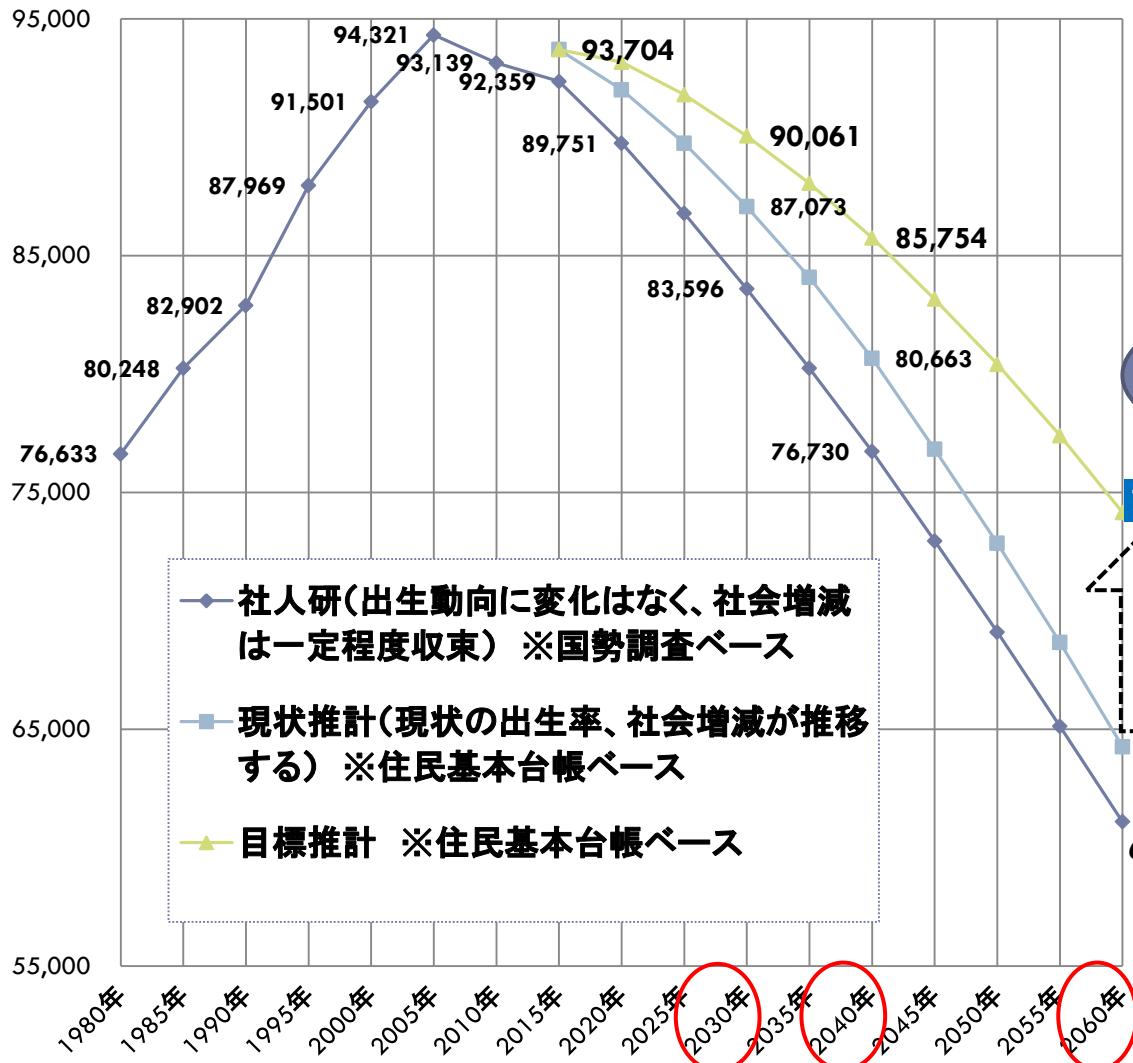
雇用やしごとの
創出・安定

生活機能の
確 保

総合計画→人口ビジョン→総合戦略

人口の将来展望

16



目標年	目標人口
2030年(H42年)	約90,000人
2040年(H52年)	約86,000人
2060年(H72年)	約74,000人

人口減少に歯止め

- 結婚・出産・子育て世代をターゲットとした出生数の向上
- 地域資源を活かした転入の促進
- 地域産業力の強化による転出の抑制

あじさい都市の実現と総合戦略

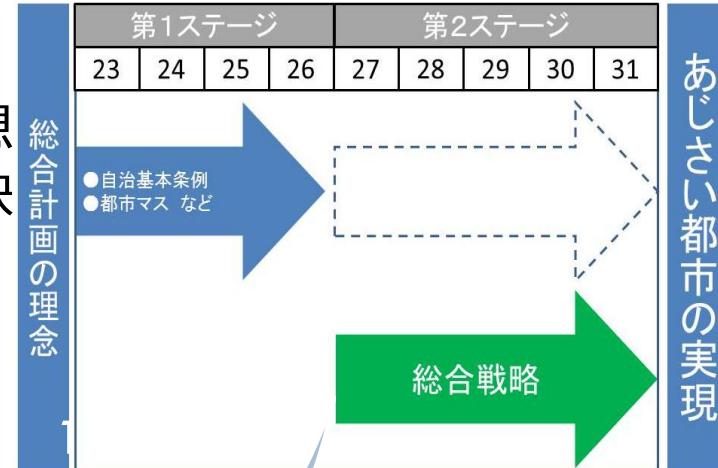
17

■あじさい都市第1ステージ

- まち育て3条例による地域自治力向上
- 自ら創る都市計画マスタープラン地域別構想
- 定住化・地域産業振興等の地域計画への反映

■あじさい都市第2ステージ

- 土地利用と公共交通戦略
- 地域産業の振興と都市ブランド戦略
- 人口減少対策と地域の魅力づくり戦略



総合戦略の4つの重点プロジェクト

公共交通体系の構築

地域産業の振興

結婚・出産・子育て支援

シティプロモーション

戦略の効果

出生数(出生率)の向上

転出抑制・転入促進

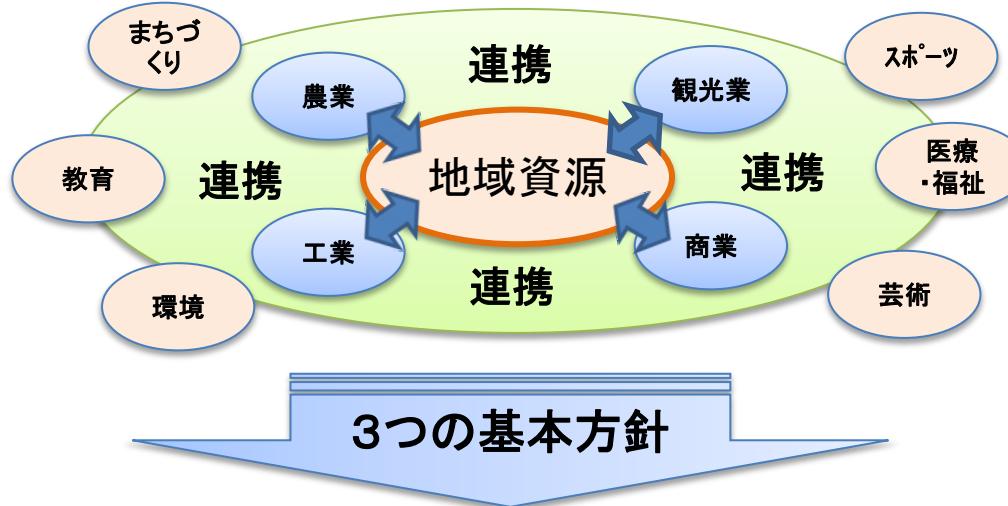
雇用やしごとの創出・安定

生活機能の確保

あじさい都市の産業政策(産業ビジョン)

18

産業振興のキーワード：地域資源・産業間連携



基本方針1

地域資源の活用

- ・地域資源に新たな付加価値
⇒地域ブランド
- ・起業促進⇒新商品、新技術の開発

発掘する

- (1) 地域資源発掘・活用チャレンジ
- (2) 創業・起業のための人材育成

基本方針2

産業間連携の推進

- ・産業間連携による付加価値向上
- ・新規事業の展開や販路の拡大

開拓する、交流する

- (1) 6次産業化・農商工連携
- (2) 観光資源の活用と交流の推進
- (3) ブランド力向上・販路拡大支援

基本方針3

地域企業の活性化

- ・地元の事業者同士の取引拡大
- ・地産地消の推進
- ・循環型地域経済の育成

元気にする

- (1) 企業集積の推進
- (2) 地産地消の推進
- (3) ネットワーク化と支援体制

北上イノベーションパーク (北上オフィスアルカディア内)

- イノベーションの拠点として、産業業務団地(オフィスアルカディア北上)に支援機関を集中
- 2017年度から北上市産業支援センターへ移行





北上市産業支援センターの設置

「北上らしいお土産品を作りたい」

商・サービス業

「北上で事業を始めたい」



「新たな観光メニューを作りたい」

観光業



関係機関等

- ・北上商工会議所
- ・北上オフィスプラザ
- ・金融機関
- ・岩手大学、県立大学
- ・岩手県よろず支援拠点
- ・岩手県工業技術センター
- ・いわて産業支援センター
- ・岩手県中小企業団体中央会
- ・東北経済産業局
- ・中小企業庁など

経営改善

アドバイザー

- ・支援体制の規模や運営形態の如何が重要なポイント
- ・板橋区企業活性化センター（板橋区創業支援ネットワークへ指定管理）などの事例も参考に検討・整理



新事業

起業・創業

測定試験

測定器利用貸

農業

「6次産業化に取り組みたい」

「販路を開拓したい」

「新しい製品を開発したい」

工業

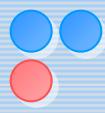
産業支援センター

「ワンストップで相談に応じます！」

コーディネーター

メリット等

- ・相談窓口を一本化することにより、相談しやすい体制ができる、課題解決につながる。
- ・産業分野を超えた支援ができる、農商工連携や農観連携などへのつながりも期待される。
- ・省庁の枠にとらわれることなく、最適な補助金の紹介が受けられる。
- ・ニーズの掘り起しが容易になり、施策にも活かされやすくなる。



新事業創出補助金

- ・産業分野を問わず、新製品・新サービスの開発、6次産業化、起業創業などの新事業創出を積極的に支援
- ・新事業の展開に係る補助対象経費の2分の1を補助(上限100万円)

	H27年度事業概要	経営形態
1	えごま及びえごま葉と米油のマヨネーズ風ソースの開発と販売	農業者等
2	商品価値の低いシイタケの粉末(調味料等の材料)への加工	農業者等
3	口内産プルーンを利用した発酵プルーンの試作開発	グループ
4	本格イタリアンレストラン「トレモロ」の開業	起業予定の個人
5	自社開発した「自動箔押し機」を活用した新事業創出	中小企業者
6	開発製品「救命救急医療用ストレッチャーラック」の販路開拓	中小企業者



いわてデジタルエンジニア育成センター(H21~) …岩手県と北上市との連携事業

22

1. 人財育成事業 (求職者、教職員、学生等)
CATIA及びSolidWorksなどの、3次元設計開発技術者を養成

2. 企業オーダーメイド型研修

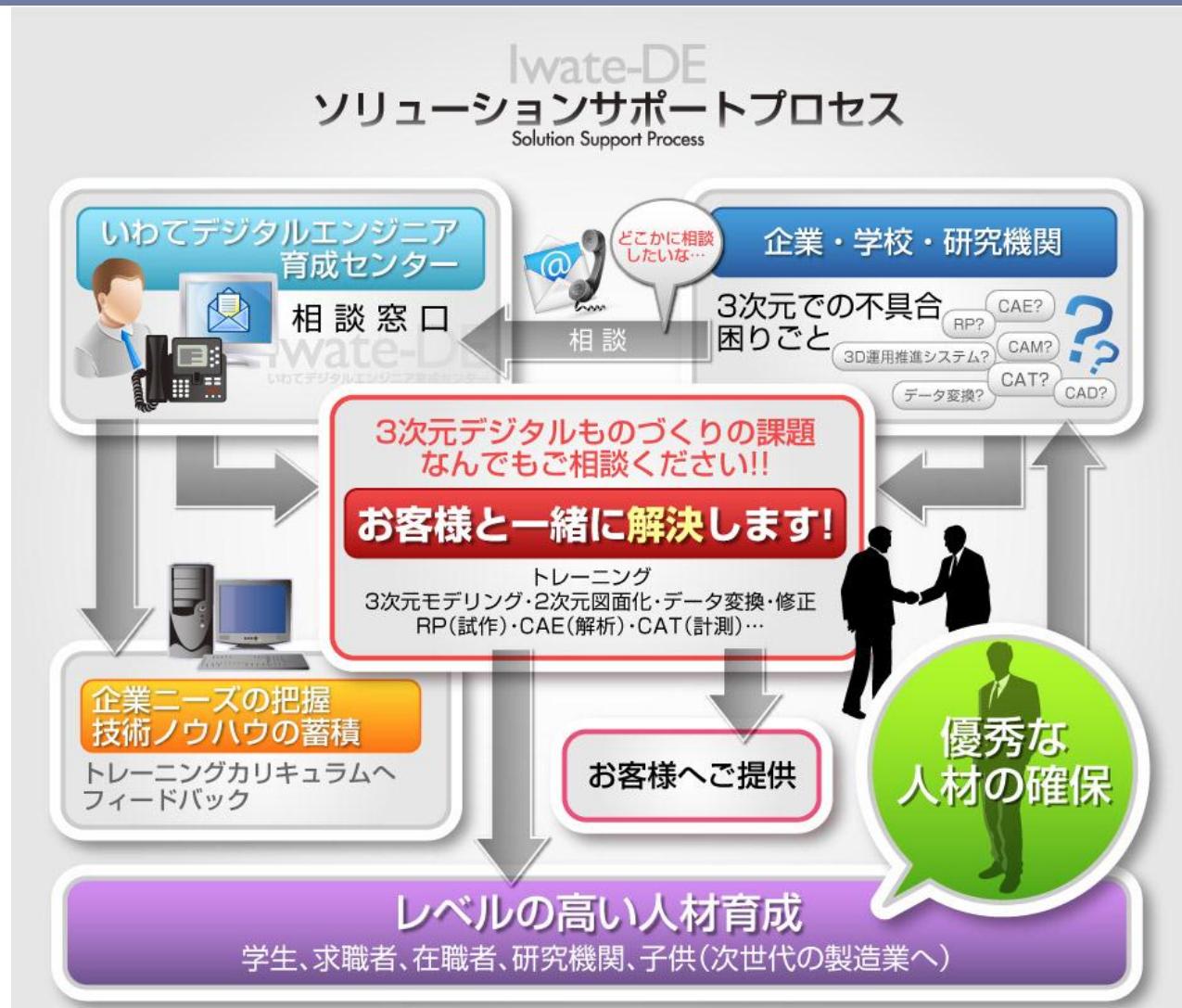
企業のニーズに応じたカリキュラムで従業員を研修

3. 技術者指導

企業等からの3次元設計開発技術に関する相談等に対して技術的指導

4. 拠点化事業

岩手県の3次元設計開発人材育成の拠点として、講師派遣や情報発信





Fusion 360™ は今までにない3D CAD/CAM/CAE ツールです。製品開発に必要な全てのプロセスを、クラウド上のプラットフォームで繋ぐことができます。

DEセンターの小原照記副センター長は、オートデスク社の「Fusion 360」の認定技術者資格を日本で初めて取得されました！！

小原さん33歳・口内町は、オートデスク社本社アメリカ合衆国から「エクスパートエリート」に認定されました。エクスパートエリートとは3DCADパソコン上で3次元立体モデルをつくるソフトについて豊富な知識を有し、他の利用者にさまざまな方法で情報を提供している人を認定するものです。小原さんは日本では7人目、東北地方では初めての認定者となりました。

いわてデジタルエンジニア育成センターの副センター長を務める小原さんは、講習会を通して小学生から大人まで幅広い世代の人々に3DCADの使い方を教えています。また、インターネット上でソフトに関する知識の共有を図っていることが同社に評価されました。

ト使用者から寄せられた質問に回答しているほか、ホームページで操作方法などを紹介しています。

現在は、小学生向けの3DCAD講座で講師も担当。「ソフトに親しむことで、将



磨いた技能で地元に貢献
オートデスク社 エクスパートエリート認定
小原 照記さん

小原さん33歳・口内町は、オートデスク社本社アメリカ合衆国から「エクスパートエリート」に認定されました。エクスパートエリートとは3DCADパソコン上で3次元立体モデルをつくるソフトについて豊富な知識を有し、他の利用者にさまざまな方法で情報を提供している人を認定するものです。小原さんは日本では7人目、東北地方では初めての認定者となりました。

いわてデジタルエンジニア育成センターの副センター長を務める小原さんは、講習会を通して小学生から大人まで幅広い世代の人々に3DCADの使い方を教えています。また、インターネット上でソフトに関する知識の共有を図っていることが同社に評価されました。

現在は、小学生向けの3DCAD講座で講師も担当。「ソフトに親しむことで、将

立体設計ソフトの米社認定技術者

北上市相去町のいわてデジタルエンジニア育成センター(黒瀬左子夫センター長)の小原照記副センター長(33)は、コンピューターで立体の設計を行うソフト「Fusion 360」を提供するオートデスク社(米国)の認定技術者資格を日本人で初めて取得した。需要の多い専門知識を身に付けたことが国際的に認められた。同センターでの指導に貢献を生かし、本県中小企業の設計技術向上に寄り立てる。

北上・DEセンターの小原さん



国際的に知識証明

「県内企業に広めたい」



「スキルを生かし、良い人材を育てたい」と語る小原照記副センター長

で活用である。2015年1月から開始。資格取得により、秋に日本語版が使用開始され、専門知識を十分に身にいるソフトを県内企業や若手のノンフットを的確に活用で、これまで以来、製造業や建築、デザインなど幅広い分野で利用が急拡大している。向上に役立つ。国内の資格試験は昨年11月に開催。受講者数は200人以上。今後も講習会は増加そうだ。

小原さんは、中高生や専門学生、ものづくり産業などの企業や団体を対象。本年度は2回開催。受講者数は200人以上。今後も講習会は増加そうだ。

ADコンピューターを用いていた米国での設計支援システムへ、北上市に東北にもつながらる「北上」の名前を冠して「北上・DEセンター」が開設される。この新しいセンターは、北上町の北上川沿いに位置する。北上町は、北上川の源流地で、古くから水運で栄えた町だ。今では、農業や林業、観光が主な産業だ。この新しいセンターは、北上町の発展に貢献するものと期待される。

ADコンピューターを用いていた米国での設計支援システムへ、北上市に東北にもつながらる「北上」の名前を冠して「北上・DEセンター」が開設される。この新しいセンターは、北上町の北上川沿いに位置する。北上町は、北上川の源流地で、古くから水運で栄えた町だ。今では、農業や林業、観光が主な産業だ。この新しいセンターは、北上町の発展に貢献するものと期待される。

北上市第二貸研究工場施設整備事業

岩手大学がこれまで整備してきた大型加工機を活用し、新製品・新技術の実用化及び事業化に向け、地場企業が生産活動を行いながら、大型金型技術の応用研究や新製品・新技術の開発に取り組むことができる、新たな貸研究工場施設を平成29年度中に整備予定。

【施設規模】

- ・面積400m²(事務室80m²)
- ・高さ11m
- ・ホイストクレーン10t、5t(各1基)

【国庫補助等】

地方創生拠点整備交付金(内閣府)

立型マシニングセンタ



- ・重量 23トン
- ・高さ 3514mm
- ・大きさ 5460×5010mm

1000トンプレス機



- ・重量 50トン
- ・高さ 6300mm



ふるさと便PR事業の概要

H26年6月からふるさと納税の寄附者に対し、特産品を贈呈する事業（ふるさと便PR事業）を開始。

- 目的** 北上市の農畜産物・物産・観光のPR及び産業振興
北上市のファンづくり（シティプロモーション）
- 特徴** (1) 年間寄附回数制限なし・特典発送回数制限なし
(2) インターネット（ふるさとチョイス）で申込可能
(3) クレジットカード決済可能
- 費用負担** 特典代・送料・発送伝票印刷代
- 取り組み** (1) ふるさとチョイスにおける北上市専用ページ
(2) 北上市ふるさと納税専用PRサイト
(3) ふるさと納税感謝祭への出展（東京）
(4) ふるさと納税寄附者との交流会の実施（東京）

The screenshot shows the FuruChois website interface. At the top, there's a search bar and a navigation menu with links like 'お礼の品でチョイス', '地域でチョイス', '使い道でチョイス', 'ランキングでチョイス', 'おすすめでチョイス', and 'お問い合わせ' (Contact). Below the menu, there's a banner for '豊かな自然と先端技術が調和した魅力あふれるまち 岩手県北上市' (A town where rich nature and advanced technology harmonize). The main content area displays several gift options: 'GCF' (Gift Card for Future), '岩手県北上市' (Kita City, Iwate Prefecture), and 'チョイスのプレミアム' (Premium Choice). To the right, there are promotional banners for 'ハンドボール' (Handball), '中学全国大会' (National Junior High School Competition), and '高崎市 水見祭' (Kita City Mizumie Festival). At the bottom, there's a '最新PICK UP' (Latest PICK UP) section with images of meat products and a camera, and a '自治体からの使い道情報' (Information on how to use from the自治体) section with a list of gift items.



北上市のふるさと納税スキーム

(クレジット決済の場合) 26

1日目

2日目

3日目

4~5日目

寄附者

ふるさと納税
の申込み



寄付申込

北上市

- ・寄附金の歳入
- ・特典代の支払い
- ・税額控除特例申請書
- ・税額控除特例通知

発注書

発注書FAX
システムから確認

出品事業者

- ・商品の梱包、包装
- ・配達指定日の確認
- ・発送日事前連絡(精肉)



商品発送
送り状配達



寄附者



出荷通知メール

北上観光 コンベンション協会

- ・寄附データの内容
確認
- ・発注データ作成・確定
- ・問い合わせ対応 (特
典発送)
- ・クレーム対応
- ・ふるさとチョイス
への掲載

問合せ

回答

発送 事業者

ヤマト運輸の
システム
データ処理

ヤマト運輸

- ・宅急便伝票発行、お届け
- ・商品の集荷



ふるさと北上応援寄附状況

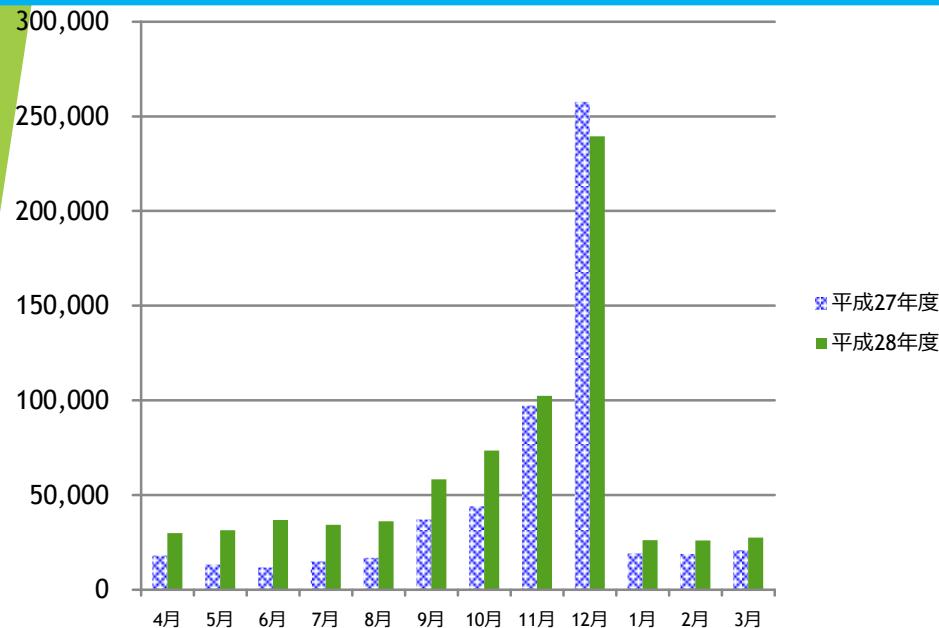
27

寄附実績

	寄附件数	寄附金額
平成25年度	58件	3,332千円
平成26年度	12,537件	140,157千円
平成27年度	38,320件	570,478千円
平成28年度	47,031件	723,410千円

平成20年度から平成28年度までの累積寄附件数及び寄附金額
98,149件 1,498,762千円

寄附金額月別グラフ



特典実績上位

No ・	特典名	件数	寄附金額
1	北上製トイレットロール（ダブル）	4,593	65,764
2	いっぺ北上の野菜食ってげでえ～たっぷり野菜セット	8,874	61,828
3	カシミヤ天使大判ストール	451	59,780
4	カシミヤ天使ストール	727	56,642
5	北上製ティッシュペーパー	3,189	54,016
6	黒岩豚太くん	3,901	52,091
7	北上製トイレットロール（シングル）	2,755	42,389
8	北上まきさわ工房詰合せ	2,067	29,648
9	カシミヤセーター（レディース）	94	24,695
10	カシミヤセーター（メンズ）	74	20,220

単位：件、千円



はじまる。食のつながり

食材をつくる人、料理をつくる人、食べてくれる人。みんなの顔が見えて、思いのリレーができる場所。

この土地で育った旬の旬を食べ、立ちどまって季節を感じる。

その場にいる自分以外の人と、食を通じてつながり、会話を楽しむ。

こころ豊かな gohan 時間の提案です。

北上市「食のつながり」認証制度及び認証対象者の認知度向上を図るために、情報発信が「kitakamigohan」です。

北上市食のつながり

[Facebook](#) [kitakamigohan](#) [Instagram](#) [kitakami_gohan](#)

北上市「食のつながり」認証制度

～消費者へ食を通じてつながる取組みをしている生産者等を認証します～

生産者がこだわり・思いを伝え、そのこだわり・思いが、消費者までつながる取組みを「食のつながり」として認証することにより、北上産品の信頼性を高めています。また、北上産品を提供する販売店、飲食店及び加工業者が増えていくことにより、消費者が食べる機会も増え、魅力の発見や共感につながります。

「つながる」ことに取り組んでいる生産者、販売店、飲食店及び加工業者を認証する制度です。

食のつながりのイメージ



▶ 生産者と消費者が結びついていることを認証し、「安心、安全な作物を作っている」「自分のこだわり、思いを伝えている」ことを応援することで北上産品の信頼を高める。

▶ 北上産品の魅力の発見や共感の機会を提供し、市内外に広くPRする。





あじさい都市のライフスタイル

- 仕 事 : 近い職場・兼業で懐も豊か・自由な時間
- 食 事 : 地産地消で美味しく新鮮・安全な食文化
- 余 暇 : 地域資源を活かした多様な余暇活動
- 三世代近居 : 爺婆を活かして子育て負担を軽減
- まち育て : 自分の居場所づくりと地域プライド醸成



女性向けUIターン定住促進事業を実施します

北上市では、「あじさい都市」の実現にむけ、人口減少と地域経済縮小の克服に特化した施策を横断的・戦略的に展開するため、「北上市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、様々な事業を実施しています。

この度、この総合戦略に定める女性のUIターン促進を図るため、「**女性向けUIターン定住促進事業**」を実施します。

参加企業の皆様には、採用活動における女性UIターン希望者へのインセンティブとしてご活用ください。

Point1

市内企業の採用試験を受験するために要した交通費の一部を補助します

市内企業の採用試験(面接など)を受験するため、居住地から企業まで移動する際に要した公共交通機関(鉄道・バス・飛行機など)利用料金の一部を補助。

Point2

市内企業へ就職が決まった人が市内に転居してくる際の引っ越し費用の一部を補助します

採用試験を経て採用が決まり、就業のため北上市内に引っ越ししてくる際に要した引っ越し費用の一部を補助。